

環境森林部

1. 部総括表

部名：環境森林部

(単位：千円)

番号	課名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
4-1	環境政策課	(2,346)	(1,100)		(1,246)	
		759,558	683,205	34,687	41,666	
4-2	環境管理課	(2,477)	(1,779)		(698)	
		715,175	660,815	22,437	31,923	
4-3	森林・林業政策課	(494,822)	(489,431)		(5,391)	
		3,312,593	1,986,557	1,301,953	24,083	
4-4	みどり保全課	(28,213)	(27,080)		(1,133)	
		410,013	366,046	38,014	5,953	
4-5	循環型社会推進課					
		418,793	402,212		16,581	
	部計	(527,858)	(519,390)		(8,468)	
		5,616,132	4,098,835	1,397,091	120,206	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

2. 課総括表

課名：環境政策課

(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-1-1	香川の環境を守り育てる地域づくり推進事業	11,293	10,448		845	主要施策の成果の概要(4-1-1)に記載
4-1-2	環境政策推進事業	2,647	2,036		611	環境白書の作成のほか環境保全活動の推進に要する経費
4-1-3	脱炭素・地球温暖化対策事業	(2,346) 521,464	(1,100) 448,848	34,687	(1,246) 37,929	主要施策の成果の概要(4-1-3)に記載
4-1-4	地域グリーンニューディール基金事業	4,525	4,525			国への返還金
4-1-5	国土利用計画法施行事務費	12,140	12,055		85	国土利用計画法施行事業経費等
4-1-6	給与費	197,681	197,483		198	環境政策課職員の給与費 給料98,103、職員手当等64,465、 共済費34,915
4-1-7	総務管理費	9,808	7,810		1,998	環境森林部の運営等に要する経費
	課計	(2,346) 759,558	(1,100) 683,205	34,687	(1,246) 41,666	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R7.3.31現在)

課名：環境政策課

(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
環境政策課	22	[1] 4	[1] 26	愛媛県交流職員1名
合計	22	[1] 4	[1] 26	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>香川の環境を守り育てる地域づくり推進事業（4-1-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 本県の豊かで美しい自然や快適な生活環境を将来に引き継いでいくため、環境を守り育てるための人づくりや地域づくりに取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 （1）かがわ未来へつなぐ環境学習会開催事業（5,779千円） 環境保全団体や県等が行っている「学びの場」の活動を幅広く紹介し、活動内容の一部を体験してもらうイベントを開催することで、環境への関心を高めるきっかけづくりを行った。</p> <p>（2）環境地域づくり情報発信事業（2,398千円） 多くの方が環境保全等に興味を持ち、また、環境の保全に向けて行動するきっかけとなるよう、新聞記事やホームページ、SNSを活用して情報発信を行った。</p> <p>（3）地域における環境学習推進事業（1,734千円） 身近な場所で環境について学べる機会を提供するため、市町や民間団体、企業等と連携して、環境学習講座を開催したほか、環境活動団体交流会を実施した。</p> <p>（4）学校における環境学習推進事業（484千円） 児童や生徒の環境への関心を高めるため、本県独自の環境学習教材の活用を図るとともに、県職員等を学校等に派遣し出前講座を実施した。</p> <p>（5）次世代へつなぐ美しい香川推進事業（53千円） 環境を守り育てる地域づくりモデル活動団体を指定し、環境学習講座の開催や環境保全活動の企画・運営を支援した。</p> <p>（6）かがわ里海大学運営事業（5,980千円）（4-2-1 4に再掲） かがわ里海大学において各種講座を実施して里海について理解を広げ、里海づくりをけん引する人材を育成した。</p> <p>（7）里海ナビゲーション事業（328千円）（4-2-1 4に再掲） 県民が海に親しむきっかけとなるよう、里海づくり絵日記コンテストの実施など、県民の環境保全活動を促進した。</p>	<p>3. 指標 環境保全活動や環境学習講座等への参加状況 (%)</p> <table border="1" data-bbox="949 353 1412 519"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29.4 (R3.6現在)</td> <td>27.1 (R7.6現在)</td> <td>40.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>県と連携した市町・事業者・民間団体数</p> <table border="1" data-bbox="949 638 1412 804"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>69</td> <td>99</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table> <p>新聞への掲載 3回 県が開設している環境分野のSNSのフォロワー数 4,012人</p> <p>地域における環境学習参加者数 1,331人</p> <p>体験型環境学習参加者数 58回 2,202人 環境キャラバン隊参加者数 57回 3,197人</p> <p>モデル活動団体2団体による活動 ・高松市立東植田小学校 ・大手前丸亀中学・高等学校</p> <p>R6年度 かがわ里海大学修了者数 38講座 916人</p> <p>R6年度 かがわ「里海」づくり絵日記コンテスト応募者数 278人</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	29.4 (R3.6現在)	27.1 (R7.6現在)	40.0	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	69	99	94
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
29.4 (R3.6現在)	27.1 (R7.6現在)	40.0											
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
69	99	94											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(8) 森とみどりの祭典開催事業 (5,431 千円) (4-3-1 3 に再掲)</p> <p>緑の少年団による活動発表会や植樹・育種活動等を実施するとともに、県産木材需要拡大のためのイベントにおける木工教室や木製品展示、建築士を志望する学生等を対象とした県産木材利用に関する研修会を開催するなど、普及啓発活動を行った。</p>	<p>森とみどりの祭典開催 日時：令和6年10月6日 場所：香川県公渕森林公園 参加緑の少年団数 3団</p>
<p>(9) どんぐり銀行活性化事業 (1,540 千円) (4-3-1 に再掲)</p> <p>どんぐり銀行を活性化するため、ポイント制度による協賛企業等の充実を図るとともに、どんぐり銀行臨時支店を開設した。</p>	<p>どんぐり銀行新規預金者数 662 人 (累計 31,656 人)</p>
<p>(10) みどりの学校運営事業 (3,985 千円) (4-3-1 に再掲)</p> <p>みどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するため、森林ボランティア団体等と協働し、みどりづくりに関する体験、学習、実践ができる様々な講座を開催するとともに、みどりづくり活動を担う人材の育成を行った。</p>	<p>開催講座数 77 講座</p>
<p>(11) 生物多様性普及啓発事業 (1,922 千円) (4-4-4 に再掲)</p> <p>生物多様性保全の重要性の普及を図るため、県内の研究者等が所有する標本を活用した「まちかど生き物標本展」(3会場)を開催したほか、参加型のフィールド講座(3回)を実施した。</p>	<p>フィールド講座参加人数 58 人</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>脱炭素・地球温暖化対策事業（4-1-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 脱炭素社会の実現に向け、県民や事業者による省エネルギー行動の促進や再生可能エネルギーの導入を促進するなど、地球温暖化対策を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 脱炭素・地球温暖化対策推進事業（8,884千円） 市町や関係団体等で構成する香川県地域脱炭素推進協議会において、協議会、協議会幹事会をそれぞれ1回ずつ開催し、令和5年2月に策定した「香川県地域脱炭素ロードマップ」の評価・検証方法を審議し、脱炭素に向けた効果的な取組みの推進を図った。</p> <p>(2) 省エネルギー行動等促進事業（159,168千円） ①省エネ県民運動促進事業（2,241千円） 家庭や事業所が省エネルギー行動に取り組む意識を醸成し、省エネルギー行動が日常行動・事業活動に自然に組み込まれることを目的として、関係機関と連携しながら、「かがわ省エネ節電所」の運営など、各種の普及啓発事業を実施した。</p> <p>②かがわゼロカーボンシフト支援事業（13,268千円） 事業所における温室効果ガス排出抑制の計画的な取組みを促進するため、一定規模以上の特定事業者に対して、専門家とともに現地調査を実施した。 また、県内金融機関等とコンソーシアムを組織し、ESG融資に係る情報等を共有するとともに、エネルギー管理士等の専門家を事業者に派遣することで、CO₂削減の取組支援を行った。 加えて、(公財)香川県環境保全公社に、ゼロカーボン企業相談窓口を設置したほか、脱炭素に向け優れた取組みを行った事業者の表彰を行った。</p> <p>③かがわゼロカーボンシフト支援事業（重点対策加速化事業）（49,152千円） 県内事業者の温室効果ガス排出抑制を促進するため、国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、事業者用太陽光発電設備の導入及び省エネ改修（高効率空調機器・高効率照明機器・高効率給湯機器）に要する経費への補助を行った。</p> <p>④食品ロス・プラスチック削減推進事業（1,503千円） (4-5-3に再掲) 県庁フードドライブ活動や出前講座の実施のほか、</p>	<p>3. 指標 温室効果ガス削減率(対H25年度比)(%)</p> <table border="1" data-bbox="954 320 1414 483"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>▲15.8 (H29年)</td> <td>▲34.9 (R4年)</td> <td>▲33</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実績値は暫定値</p> <p>「脱炭素に向けたライフスタイル等の転換」を意識した県民行動の定着度(%)</p> <table border="1" data-bbox="954 645 1414 808"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75.6 (R3.6現在)</td> <td>79.5 (R7.6現在)</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table> <p>かがわ省エネ節電所 R6年度 登録件数(累計) 6,015世帯(17,481人) 522事業所 脱炭素経営セミナー(2回) 参加者数 197人(オンライン含む)</p> <p>特定事業者に対する現地調査 R6年度 10事業所 ESG脱炭素専門家派遣事業者 R5年度 11事業所 R6年度 10事業所 かがわ脱炭素促進事業者表彰事業 R5年度 大賞1社・優秀賞3社 R6年度 大賞1社・優秀賞3社</p> <p>補助実績件数 太陽光発電設備 12件 高効率空調機器 19件 高効率照明機器 14件 高効率給湯機器 0件</p> <p>県庁フードドライブ 実施回数 R6年度 2回</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	▲15.8 (H29年)	▲34.9 (R4年)	▲33	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	75.6 (R3.6現在)	79.5 (R7.6現在)	90
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
▲15.8 (H29年)	▲34.9 (R4年)	▲33											
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
75.6 (R3.6現在)	79.5 (R7.6現在)	90											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>小売店・飲食店等を登録する「かがわ食品ロス削減協力店／かがわプラスチック・スマートショップ」、優れた取組みを表彰する「かがわ食品ロス削減大賞／かがわプラスチック・スマート大賞」等の制度運営を通じて、食品ロス削減やプラスチックごみ削減にかかる普及啓発を行った。</p>	<p>出前講座 実施回数 R6年度 19回 食品ロス削減協力店 登録店舗数 R6年度 48店舗（累計 433店舗） スマートショップ 認定店舗数 R6年度 137店舗（累計 422店舗） 食品ロス削減大賞 大賞1点、優秀賞3点、特別賞1点 プラスチック・スマート大賞 大賞1点、優秀賞3点、特別賞1点</p>
<p>⑤プラスチックリサイクル等促進事業（3,004千円） （4-5-3に再掲） プラスチックごみのリサイクルを推進するため、「香川県プラスチックリサイクル等促進事業補助金」により、県内事業者が実施する先導的な取組みを支援するとともに、香川県循環型社会推進連絡会やセミナーを開催した。</p>	<p>香川県循環型社会推進連絡会 3回 プラスチック資源循環セミナー 2回 （参加者数 107人） 県内企業3社に補助金を交付</p>
<p>⑥車両安全運行確保・環境改善事業（90,000千円） （7-3-3に再掲） 安全・安定した運行の維持と利便性・快適性の向上による利用者の増加を図るため、ことでの新造車両の設計に要する経費に対して補助を行った。</p>	
<p>(3) 再生可能エネルギー等導入促進事業（295,228千円）</p>	
<p>①かがわスマートハウス促進事業（241,455千円） 住宅における脱炭素化を促進するため、ZEHや断熱改修等の導入に対して補助を行った。 また、国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、住宅向けの自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池の設置に対して補助を行った。</p>	<p>ZEH補助件数 R5年度 443件 R6年度 648件 蓄電池補助件数 R5年度 445件 R6年度 207件 V2H補助件数 R5年度 24件 R6年度 12件</p>
<p>②初期費用ゼロ太陽光発電設備導入促進事業 （2,391千円） 初期費用なしで太陽光発電設備等を設置する事業プランを募集・登録し、広報誌へのチラシ挟み込み等を行うことで、初期費用ゼロ太陽光発電設備の普及啓発を行った。</p>	<p>断熱改修補助件数 R5年度 - R6年度 137件 自家消費型太陽光発電設備（蓄電池併用）補助件数 R5年度 - R6年度 65件</p>
<p>③水素エネルギー利用促進普及啓発事業（241千円） 地球温暖化対策に貢献する水素エネルギーが活用さ</p>	<p>水素教室開催1回：60名参加</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>れる社会を目指し、環境学習会の啓発活動として、実験キットを活用した水素発電実験等の講座を開催し、水素エネルギーの普及啓発を行った。</p>	
<p>④エネルギー関連産業育成支援事業 (3,960 千円) (6-1-4に再掲) エネルギー関連産業の育成に向けて、県内企業の販路開拓につながるようエネルギー関連技術・製品の見本市への出展を支援した。</p>	<p>国際二次電池展に県内企業5社出展</p>
<p>⑤A I 等先端技術活用型研究開発支援事業(19,938 千円) (6-1-2に再掲) A I をはじめとした先端技術の活用などの取組みについて、技術の高度化・商品開発の進歩を高めるため、国立研究開発法人産業技術総合研究所と連携・協力して実施する研究開発を支援した。</p>	<p>県内企業2社(継続)に補助金を交付するとともに、技術相談等を実施</p>
<p>⑥脱炭素化推進高機能材料開発等支援事業(15,795 千円) (6-1-4に再掲) 脱炭素化に資する関連技術や新素材・高機能材料等の開発・製造プロセスの高度化などに関する技術支援、啓発を行ったほか、国立研究開発法人産業技術総合研究所等と連携して環境負荷の評価等に取り組んだ。</p>	<p>脱炭素化関連技術勉強会3回</p>
<p>⑦小水力発電導入検討事業 (8,475 千円) (9-4-2に再掲) 再生可能エネルギーの活用に向けて、吉田ダムにおける小水力発電の導入の可能性について、検討を行った。</p>	
<p>⑧サステナブル畜産システム推進事業 (2,973 千円) (8-2-11、8-5-12に再掲) 県内の畜産物生産者が、畜産物の生産過程を自動化・リモート化し、人の作業量を削減することができる機器の整備に要する経費を支援した。</p>	<p>発情監視システム(1戸)、分娩監視システム(1戸)、家畜行動監視システム(1戸)、畜舎内環境遠隔監視システム(1戸)を整備した。</p>
<p>(4) 吸収源対策事業 (496,061 千円) (4-3-13、4-3-17、8-7-13に再掲) 植栽・間伐等の森林整備や路網の整備、間伐材の搬出等を行う森林所有者等に対して補助を行うとともに、個人住宅やモデル的民間施設での県産木材の利用に要する経費を助成した。 また、産卵場や幼稚魚の生育場となる藻場の減少を踏まえ、浅海域に藻場の整備等を行った。</p>	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(5) CO₂以外の温室効果ガス対策事業 (27,504 千円)</p> <p>①フロン回収推進事業 (381 千円) (4-2-6に再掲) フロン排出抑制法に基づき、フロン類を使用する機器の適切な管理や、機器の整備・廃棄等に当たってのフロン類の適切な充填・回収について、事業者への周知、指導を行った。</p> <p>②環境にやさしい農業推進事業 (18,357 千円) (8-2-11に再掲) 環境にやさしい農業の普及・拡大を図るため、産地に適した環境負荷低減技術と省力化技術を組み合わせた栽培体系の現地実証や、土壌測定診断結果に基づく施肥の改善指導、家畜ふん尿堆肥の有効利用を促進するためのリーフレットの作成等を行った。</p> <p>③環境保全型農業直接支援事業 (7,777 千円) (8-2-11に再掲) 化学農薬や化学肥料の使用を低減させるため、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に取り組む農業者への支援を行った。</p> <p>④耕畜連携自給飼料確保推進事業 (989 千円) (8-2-5に再掲) 遊休農地の解消と畜産農家における自給飼料の確保を図るため、耕種農家が遊休農地を活用して生産した飼料作物を畜産農家が利用する取組みを支援した。</p>	<p>第一種フロン類充填回収業者（事業所）への立入件数 27 件</p> <p>0.5ha の遊休農地を解消し、飼料用トウモロコシの生産に取り組んだ。</p>
<p>(6) 気候変動適応策連携推進事業 (1,722 千円) 本県の現状に応じた気候変動適応に関する施策を推進するため、香川県気候変動適応センターである環境保健研究センターにおいて、国立環境研究所等との共同研究等を通して、暑熱・健康分野を中心に気候変動影響に関する情報収集・分析を行うとともに、県内小学校において出前講座を開催する等の普及啓発を行った。</p>	<p>小学校における出前講座の開催 受講人数 合計 192 人 (2 校)</p>
<p>(7) かがわエコオフィス推進事業 (138,207 千円)</p> <p>①省エネ設備更新 E S C O 導入モデル事業等 (4,172 千円) 県有施設における省エネルギー化を推進するため、設備更新型 E S C O 事業を活用して環境保健研究センターの省エネ改修を実施したことによる効果検証を行った。</p>	<p>E S C O による改修内容及び効果 高効率空調設備の導入 照明 LED 化 1,106 台 BEMS の導入 → 省エネルギー削減率 76% (R6)</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>②県有施設LED化推進事業（104,313千円） 五色台少年自然センター、文書館及び警察本部庁舎等の照明設備についてLED改修を行った。</p>	<p>LED改修実施 五色台少年自然センター 34台 文書館 46台 警察本部庁舎等 3,044台</p>
<p>③さぬきこどもの国ESCO事業（8,713千円） （2-2-4に再掲） さぬきこどもの国において、省エネルギー改修にかかる費用を光熱水費の削減分で賄うESCO事業を実施した。</p>	<p>さぬきこどもの国において、ESCO事業により、光熱水費の削減を図った。</p>
<p>④県有施設太陽光発電設備整備事業（PPA） （21,009千円） 県有施設における太陽光発電設備の導入に向けて、国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、県とのPPA（Power Purchase Agreement：電力販売契約）に基づき太陽光発電設備を整備するPPA事業者に対し、その整備費用の一部を補助した。</p>	<p>太陽光発電設備（PPA）導入施設 1施設（保健医療大学）</p>

2. 課総括表

課名：環境管理課

(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-2-1	ふるさと香川の水環境保全・創出事業	55	38		17	県・市町・地域住民等が協議会を組織し、協働して行う総合的な水環境の保全・創出に要する経費
4-2-2	環境保全施設整備資金融資事業	23,833	7,133		16,700	主要施策の成果の概要(4-2-2)に記載
4-2-3	給与費	473,875	471,345		2,530	環境管理課職員等の給与費等給料244,523、職員手当等139,323、共済費77,107
4-2-4	水質試験検査事業	3,252	2,722		530	水道や井戸の水質検査等に要する経費
4-2-5	大気汚染常時監視システム整備運用事業	11,410	11,409		1	大気汚染常時監視システムのリースに要する経費
4-2-6	青い空保全推進事業	30,175	29,242		933	主要施策の成果の概要(4-2-6)に記載
4-2-7	機器整備事業	3,280	3,280			試験研究機関の機器整備に要する経費
4-2-8	試験研究事業	474	364		110	大気汚染、水質汚濁の防止、公衆衛生のための調査研究に要する経費
4-2-9	公害対策推進事業	5,609	5,449		160	公害紛争処理、公害苦情処理、環境保全推進に要する経費
4-2-10	きらめく瀬戸内海創出事業	45,322	44,333		989	主要施策の成果の概要(4-2-10)に記載
4-2-11	化学物質対策推進事業	10,074	8,756		1,318	環境中の化学物質濃度調査、発生源の監視・指導を行う等、化学物質適正管理の促進に要する経費
4-2-12	生活環境保全対策推進事業	120	91		29	環境基本法等の適正運用及び騒音・振動・悪臭防止対策の推進に要する経費
4-2-13	石綿対策推進事業	422	346		76	石綿飛散防止対策の実施に要する経費
4-2-14	かがわ「里海」づくり推進事業	35,544	30,970		4,574	主要施策の成果の概要(4-2-14)に記載(一部再掲)
4-2-15	海岸漂着物地域対策推進事業	5,171	5,171			地域環境保全対策費補助金の返還に要する経費
4-2-16	環境保健研究センター運営管理費	(2,477) 66,559	(1,779) 40,166	22,437	(698) 3,956	環境保健研究センターの運営管理に要する経費
	課計	(2,477) 715,175	(1,779) 660,815	22,437	(698) 31,923	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R7.3.31現在)

課名：環境管理課

(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
環境管理課	20	[1] 2	[1] 22	
環境保健研究センター	38	15	53	育児休業3名
合計	58	[1] 17	[1] 75	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>環境保全施設整備資金融資事業（4-2-2）</p> <p>1. 趣旨・概要 環境保全のために公害防止施設の設置など、改善を行うとする県内中小企業者に対し、特例措置として利子補給を行うことにより、良好な環境の保全に努めた。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 環境保全施設整備資金貸付金（6,800千円） 県内中小企業者による環境保全の取組みを支援するため、公害防止施設の設置に対する融資の原資を、取扱金融機関に預託した。</p> <p>(2) 環境保全施設整備資金融資利子補給（333千円） 排水処理施設を設置する小規模事業者等を支援するため、環境保全施設整備資金融資が無利子となるよう、利子補給を行った。</p>	<p>新規融資実績</p> <p>H29年度 1件（1件） H30年度～R6年度 0件（0件） ※（ ）は、無利子融資</p> <p>R6年度末融資件数 2件 有利子分 0件 無利子分 2件</p>						
<p>青い空保全推進事業（4-2-6）</p> <p>1. 趣旨・概要 大気汚染防止法に基づき、大気環境の常時監視を行うとともに、工場・事業場に対する規制・指導を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 大気汚染常時監視機器更新整備事業等（6,071千円） 大気汚染防止法で設置が定められている常時監視施設の機器の更新等整備を行った。</p> <p>(2) 大気汚染常時監視機器運営管理事業（21,338千円） 大気汚染防止法に基づく常時監視を行い、その結果を迅速に把握・公表するとともに、光化学オキシダント注意報等の緊急時の発令、PM2.5高濃度予測時の注意喚起に備えた。</p> <p>(3) 大気汚染調査指導事業等（1,833千円） 大気汚染防止法等に基づき、工場・事業場の固定発生源の届出を審査するとともに、計画的に工場等への立入検査を実施し、規制基準を遵守するよう監視・指導した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>生活環境の向上（大気・水・騒音の満足度） (%)</p> <table border="1" data-bbox="959 1072 1414 1238"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>52.6 (R3.6現在)</td> <td>56.2 (R7.6現在)</td> <td>62.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>大気環境の常時監視を行い、大気汚染の状況を把握するとともに、工場・事業場に対する規制・指導を徹底することなどにより、大気汚染物質排出量の抑制を図り、大気環境の保全に努めた。</p> <p>環境基準適合率（令和6年度）</p> <p>二酸化硫黄 100% 二酸化窒素 100% 一酸化炭素 100% 浮遊粒子状物質 100%</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	52.6 (R3.6現在)	56.2 (R7.6現在)	62.0
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)					
52.6 (R3.6現在)	56.2 (R7.6現在)	62.0					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>きらめく瀬戸内海創出事業（4-2-10）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>水質汚濁防止法等に基づき、公共用水域（河川・海域）や地下水の水質汚濁の状況を監視するとともに、工場・事業場の排水等の規制・指導を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>（1）公共用水域監視測定等事業（32,657千円）</p> <p>水質測定計画に基づき、県内の河川、海域及び地下水の水質を常時監視し、環境基準の達成状況を把握するとともに、県内の公共用水域において発生した水質異常事故の原因究明と対応を速やかに実施した。また、瀬戸内海沿岸11府県が連携して、広域総合水質調査を実施した。</p> <p>（2）工場・事業場監視測定事業（1,635千円）</p> <p>水質汚濁防止法等が適用される事業場等を対象に計画的に立入検査を実施し、排水基準を遵守するよう、監視・指導した。また、香川県生活環境の保全に関する条例が適用される小規模事業場等について、計画的に立入検査を実施し、水質排水基準を遵守するよう、監視・指導した。</p> <p>（3）豊かな海をめざす栄養塩類管理事業（8,587千円）</p> <p>本県海域における生物の多様性及び水産資源の持続的な利用の確保の課題に対応するため、瀬戸内海環境保全措置法に基づき策定した「香川県栄養塩類管理計画」による栄養塩類増加措置を実施するとともに、海域における水質モニタリング調査等を実施した。</p> <p>（4）事業場排水処理技術開発研究事業（1,454千円）</p> <p>事業場からの排水のうち、汚濁濃度が非常に高いなど特徴的な排水を低コストで処理できる排水処理技術について調査研究を行った。</p>	<p>公共用水域（河川・海域）や地下水の水質汚濁の状況を監視するとともに、工場・事業場の排水等の規制・指導を徹底することなどにより、汚濁負荷量の低減を図り、瀬戸内海や河川の環境の改善に努めた。</p> <p>令和6年度に立入検査を実施した工場・事業場数は延べ393箇所である。</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>かがわ「里海」づくり推進事業（4-2-14）</p> <p>1. 趣旨・概要 「人と自然が共生する持続可能な豊かな海」の実現を目指し、かがわ里海大学での各種講座の実施や里海ナビゲーション、海ごみ対策、里山整備の推進、生活排水対策の重点的な実施等、山・川・里（まち）・海を繋げる施策を総合的に進めた。</p> <p>2. 具体的内容 （1）かがわ「里海」づくり推進事業（7,172千円） かがわ里海大学において各種講座を実施して里海について理解を広げ、里海づくりをけん引する人材を育成するとともに、意識醸成のための絵日記コンテストを実施するなど、香川らしい里海の実現に向けた取組みを推進した。</p> <p>（2）海ごみ対策推進事業（23,798千円） 香川県海ごみ対策推進協議会において、香川県方式の海底堆積ごみ回収・処理システムを推進するとともに、発生抑制に係る普及啓発、県内一斉海ごみクリーン作戦、離島等の海岸を対象とした海ごみ回収・処理を実施するなど、参加型の海ごみ対策に取り組んだ。また、香川県における海岸漂着物等の状況及びプラスチックごみの瀬戸内海への流入量を把握するための実態調査を実施した。</p> <p>（3）生活排水対策重点事業（199,101千円）（4-5-2に再掲） 合併処理浄化槽の設置や単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を推進するため、市町の整備費補助事業に補助を行うとともに、浄化槽の適正な維持管理を促進するため、法定検査の未受検者に対する指導等により、受検率の向上に取り組んだ。</p>	<p>3. 指標 汚水処理人口普及率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="954 327 1410 492"> <thead> <tr> <th>基準値 (R元)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>78.8</td> <td>82.4</td> <td>85.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>多様な主体の参画のもと、香川らしい里海の実現に向け、意識の醸成や人材育成に取り組むとともに、海ごみなど重要課題に対する施策も合わせて総合的に進めることにより、「人と自然が共生する持続可能な豊かな海」の実現に努めた。</p> <p>香川県方式海底堆積ごみ回収・処理システム 参加漁協数、回収量 R6年度 20漁協、約9.0トン 県内一斉海ごみクリーン作戦 参加者数、回収量 R6年度 約46千人、約130トン</p> <p>浄化槽設置整備事業費補助 R6年度実績 1,335基 既存単独処理浄化槽等の撤去費補助 R6年度実績 485基 転換に係る配管費補助 R6年度実績 532基</p> <p>法定検査受検率 R5年度実績 56.9%</p>	基準値 (R元)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	78.8	82.4	85.0
基準値 (R元)	実績値 (R6)	目標値 (R7)					
78.8	82.4	85.0					

2. 課総括表

課名：森林・林業政策課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-3-1	県民総参加のみどりづくり事業	99,279	99,259		20	主要施策の成果の概要(4-3-1)に記載
4-3-2	森林整備担い手育成確保対策事業	15,423	15,184		239	主要施策の成果の概要(4-3-2)に記載
4-3-3	林業普及指導事業	60,330	60,181		149	林業に関する技術と知識の普及、森林施業に関する巡回指導に要する経費 給料30,030、職員手当等18,731、共済費10,329
4-3-4	森林病害虫等防除事業	(11,596) 67,274	(11,550) 50,850	13,810	(46) 2,614	マツ枯れ、ナラ枯れの防除等に要する経費
4-3-5	森林センター整備管理事業	30,961	30,253		708	苗畑、展示施設等の整備・管理に要する経費 給料13,120、職員手当等7,073、共済費4,352
4-3-6	森林センター園内施設維持管理事業	(1,900) 13,237	(1,900) 11,744	1,450	43	森林センターの維持管理に要する経費 花粉の少ない苗木の生産拡大事業 主要施策の成果の概要(4-3-13)に記載
4-3-7	林業試験研究事業	924	899		25	花粉症対策に資する育林・育苗調査、松くい虫に抵抗性のあるマツの増殖技術の開発など各種試験研究に要する経費
4-3-8	森林公園管理運営事業	94,750	91,544	2,979	227	公渕森林公園、満濃池森林公園の管理運営業務の委託及び施設整備等に要する経費
4-3-9	公渕森林公園にぎわい創出事業	96,102	71,868	24,032	202	主要施策の成果の概要(4-4-5)に記載
4-3-10	林業金融対策事業	608	382		226	各種金融制度の普及、地方公営企業等金融機構の受託調査等に要する経費
4-3-11	林業事務所庁舎管理事業	8,613	7,604		1,009	東部及び西部林業事務所庁舎の管理等に要する経費
4-3-12	新たな森林管理システム推進事業	470	360		110	「新たな森林管理システム」を円滑に運営するための人材育成に要する経費
4-3-13	県産木材の供給と利用促進事業	843,985	15,672	825,722	2,591	主要施策の成果の概要(4-3-13)に記載
4-3-14	みどりの基本計画策定事業	258	129		129	みどりの基本計画の策定に要する経費
4-3-15	森林計画樹立等事業	9,599	9,396		203	地域森林計画の編成等に要する経費
4-3-16	森林整備支援事業	1,400	1,400			森林組合等が行う森林経営計画の作成等の支援に要する経費
4-3-17	造林事業(国補)	(61,896) 220,984	(61,620) 183,337	34,071	(276) 3,576	主要施策の成果の概要(4-3-17)に記載
4-3-18	離島振興造林事業	2,842	2,769		73	主要施策の成果の概要(4-3-17)に記載
4-3-19	森林・竹林整備緊急対策事業	(25,826) 65,792	(25,820) 63,124	1,000	(6) 1,668	主要施策の成果の概要(4-3-17)に記載
4-3-20	県営林管理事業	(32,869) 60,704	(30,791) 58,604		(2,078) 2,100	主要施策の成果の概要(4-3-17)に記載

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-3-21	森林管理道事業	(60,336) 217,536	(59,235) 138,630	77,620	(1,101) 1,286	主要施策の成果の概要 (4-3-21)に記載
4-3-22	林道補助事業	(29,657) 45,712	(29,657) 33,577	12,135		主要施策の成果の概要 (4-3-21)に記載
4-3-23	離島振興林道事業	9,570	8,288		1,282	主要施策の成果の概要 (4-3-21)に記載
4-3-24	林道施設整備事業	(24,100) 54,100	(24,036) 32,213	21,500	(64) 387	主要施策の成果の概要 (4-3-21)に記載
4-3-25	単独県費補助林道事業	25,611	22,158	3,001	452	主要施策の成果の概要 (4-3-21)に記載
4-3-26	電子県庁推進 (電子納品)事業	184	176		8	電子納品・情報共有システムの運用に係る保守、管理に要する経費
4-3-27	治山事業	(198,730) 740,448	(197,484) 515,162	223,129	(1,246) 2,157	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-28	離島振興治山事業	(23,823) 77,948	(23,799) 77,201		(24) 747	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-29	山地災害未然防止対策事業	(8,800) 30,500	(8,393) 8,393	21,700	(407) 407	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-30	森林荒廃地緊急整備事業	(11,322) 84,072	(11,179) 50,155	33,598	(143) 319	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-31	単独県費補助治山事業	11,936	5,520	6,206	210	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-32	治山施設機能強化事業	(897) 2,997	(897) 2,943		54	主要施策の成果の概要 (4-3-27)に記載
4-3-33	団体営林業施設災害復旧事業	(3,070) 3,749	(3,070) 3,749			林業施設の災害復旧に要する経費
4-3-34	給与費	314,695	313,833		862	森林・林業政策課職員等の給与費 給料165,790、職員手当等 95,847、共済費52,196
	課計	(494,822) 3,312,593	(489,431) 1,986,557	1,301,953	(5,391) 24,083	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R7.3.31現在)

課名：森林・林業政策課

(単位：人)

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合 計 職員数	備 考
森林・林業政策課	(1)25	[1] 2	[1] (1)27	(公財)かがわ水と緑の財団派遣1名、休職1名
森林センター	(1) 4	3	(1) 7	
東部林業事務所	9	1	10	
西部林業事務所	[1] 12		[1] 12	
小豆総合事務所 環境森林課	2		2	
合計	[1] (2)52	[1] 6	[2] (2)58	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を [] 内書きにより、当該所属以外で勤務する者を () 外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																		
<p>県民総参加のみどりづくり事業（4-3-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 県民の参加と協働による森づくりへの機運を高めるため、様々なみどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するとともに、みどりづくり活動等に必要な支援を行い、県民総参加のみどりづくりを推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 県民総参加のみどりづくり事業（9,003千円） ①みどりとのふれあい推進事業（268千円） 森づくり活動への積極的な参加を呼びかけるため、森林ボランティア活動等の情報提供やどんぐり銀行活動を実施するとともに、手入れが必要な森林の情報を、森づくりに関心のある企業等に提供し、市町、森林組合等と連携して森林整備を行うフォレストマッチング推進事業により企業等との協働の森づくりを行った。</p> <p>②緑の少年団育成強化事業（2,561千円） 新たな緑の少年団の設立や活動の活性化を図るために必要な経費を助成した。</p> <p>③どんぐり銀行活性化事業（1,540千円） どんぐり銀行を活性化するため、ポイント制度による協賛企業等の充実を図るとともに、どんぐり銀行臨時支店を開設した。</p> <p>④みどりの学校運営事業（3,985千円） みどりづくり活動への参加の機会を広く県民に提供するため、森林ボランティア団体等と協働し、みどりづくりに関する体験、学習、実践ができる様々な講座を開催するとともに、みどりづくり活動を担う人材の育成を行った。</p> <p>⑤森から海につながるクリーン事業（649千円） 瀬戸内海国立公園指定90周年を記念し、自然環境保全の機運醸成を図るため、国立公園指定区域内の森林で清掃や森林整備等の活動を行った。</p> <p>(2) ドングリランド施設維持管理事業（10,170千円） 森林ボランティア活動の拠点であるドングリランドを、森づくり行事や森林環境教育の場として活用するため、指定管理者による適正な維持管理を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>公園・緑地面積 (ha)</p> <table border="1" data-bbox="962 309 1423 477"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,813 (R元)</td> <td>1,825 (R5)</td> <td>1,831 (R6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>みどりの豊かさ(森林・公園など)の満足度 (%)</p> <table border="1" data-bbox="962 600 1423 768"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62 (R3.6現在)</td> <td>61 (R7.6現在)</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>森林ボランティア活動の関心度 (%)</p> <table border="1" data-bbox="962 846 1423 1014"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>61 (R3.6現在)</td> <td>77 (R7.6現在)</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>県民参加の森づくり参加者数 9,071人</p> <p>ドングリランド利用者数 8,500人</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	1,813 (R元)	1,825 (R5)	1,831 (R6)	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	62 (R3.6現在)	61 (R7.6現在)	65	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	61 (R3.6現在)	77 (R7.6現在)	65
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)																	
1,813 (R元)	1,825 (R5)	1,831 (R6)																	
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)																	
62 (R3.6現在)	61 (R7.6現在)	65																	
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)																	
61 (R3.6現在)	77 (R7.6現在)	65																	

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>森林整備担い手育成確保対策事業（4-3-2）</p> <p>1. 趣旨・概要 森林整備の担い手を育成・確保するため、農業大学の「林業・造園緑化コース」を運営するとともに、県、市町等で構成する「かがわ森林整備担い手対策協議会」において、林業事業体に対して支援等を行うなど、総合的な担い手育成・確保等を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 林業人材育成事業（3,712千円） 農業大学に新たに開講した「林業・造園緑化コース」で養成した人材が、森林組合等の林業事業体で即戦力として活躍できるよう、森林、林業について幅広く基本的な知識を学べるようにするとともに、現場での実習のほか、シミュレーター等を使用して林業労働災害防止に関する学習を行うなど、実践的なカリキュラムを実施した。</p> <p>(2) かがわの森林を守り育てる人づくり事業（11,191千円） 森林整備の担い手である森林組合等の林業事業体の就労募集や作業員に対する労働安全衛生の充実、技術・技能の向上など、山で働く人を増やし、活かし、支えるための各種事業に対し、市町と分担して費用負担を行った。</p>	<p>農業大学の「林業・造園緑化コース」を運営するとともに、「かがわ森林整備担い手対策協議会」を通じて林業事業体に対して支援を行うなど、森林整備の担い手対策を推進した。</p> <p>令和6年4月「林業・造園緑化コース」開講、入学者数 8名</p> <p>かがわ森林整備担い手対策協議会 開催 2回</p>						
<p>県産木材の供給と利用促進事業（4-3-13）</p> <p>1. 趣旨・概要 「みどりの基本計画」や「香川県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」に基づき、関係機関と連携し、県産木材の安定供給と利用拡大に取り組むなど、森林整備と森林資源の循環利用を推進し、林業・木材産業の成長発展を図った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 県産木材供給促進事業（4,383千円） ① 県産認証木材流通促進事業（1,885千円） 森林環境譲与税を活用し、香川県産木材の認知度向上に向けて、「県産認証木材ブランド化」や「県産認証木材製品品質検証」などの取組みを行った。</p> <p>② 花粉の少ない苗木の生産拡大事業（2,498千円） （4-3-6から再掲） 花粉の少ない苗木の生産量を拡大するため、森林センターの花粉の少ない苗木の採種園を拡充し、安定的に花粉の少ない苗木の種子を生産するため、花粉の少ない苗木の採種園における下草刈りや整枝剪定等の維持管理を適切に実施するとともに、増産のための薬剤処理等を行った。</p>	<p>3. 指標 県産認証木材の搬出量 (m³)</p> <table border="1" data-bbox="970 1198 1428 1400"> <thead> <tr> <th>基準値 (H28～R2 平均)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,230</td> <td>16,260</td> <td>13,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>県産木材の供給促進に向けて、県産認証木材の認知度向上の取組みや花粉の少ない苗木の生産拡大に取り組んだ。</p> <p>採取園造成面積 1.17ha(1,264本)</p>	基準値 (H28～R2 平均)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	10,230	16,260	13,700
基準値 (H28～R2 平均)	実績値 (R6)	目標値 (R7)					
10,230	16,260	13,700					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価														
<p>(2) 県産木材利用促進事業 (13,787 千円)</p> <p>①香川県産木材住宅助成事業 (7,262 千円)</p> <p>県産木材の住宅資材としての認知度向上と利用促進を図るため、県産ヒノキを利用した住宅の施主に対して、その利用量に応じて、購入経費の一部を補助した。</p> <table border="1" data-bbox="260 439 920 521"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県産木材を利用した住宅への助成</td> <td>53 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>②木とふれあう空間整備支援事業 (1,094 千円)</p> <p>県産木材の民間施設での利用促進を図るため、県産木材をPR効果の高い公的スペースで利用した施主に対して、購入経費の一部を補助した。</p> <table border="1" data-bbox="260 763 920 846"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県産木材PR効果の高い施設への助成</td> <td>1 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>③森とみどりの祭典開催事業 (5,431 千円)</p> <p>緑の少年団による活動発表会や植樹・育種活動等を実施するとともに、県産木材需要拡大のためのイベントにおける木工教室や木製品展示、建築士を志望する学生等を対象とした県産木材利用に関する研修会を開催するなど、普及啓発活動を行った。</p> <table border="1" data-bbox="194 1171 940 1254"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日</th> <th>開催場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森とみどりの祭典</td> <td>令和6年10月6日</td> <td>公渕森林公園</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	県産木材を利用した住宅への助成	53 件	区分	件数	県産木材PR効果の高い施設への助成	1 件	イベント名	開催日	開催場所	森とみどりの祭典	令和6年10月6日	公渕森林公園	<p>県産木材の利用促進に向けて、県産木材を利用した住宅やPR効果の高い公的施設に対し、購入経費の一部を補助するほか、県民の理解を深めるため、「森とみどりの祭典」を開催するなど、普及啓発活動を行った。</p>
区分	件数														
県産木材を利用した住宅への助成	53 件														
区分	件数														
県産木材PR効果の高い施設への助成	1 件														
イベント名	開催日	開催場所													
森とみどりの祭典	令和6年10月6日	公渕森林公園													

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																																						
<p>森林の整備（造林）（4-3-17）</p> <p>1. 趣旨・概要 森林所有者等が行う植栽、下刈、間伐等の森林整備や間伐材等の搬出などに対して支援するとともに、県営林において、適正な保育管理を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 造林事業（国補）（183,337千円） 森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、森林所有者等が行う植栽、間伐等の森林整備に対し、補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="258 680 778 891"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽</td> <td>22.68</td> </tr> <tr> <td>下刈</td> <td>173.05</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>94.28</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>290.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 離島振興造林事業（2,769千円） 離島地域において、森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、森林所有者等が行う間伐の森林整備に対し、補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="258 1093 778 1178"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除間伐</td> <td>6.81</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 森林・竹林整備緊急対策事業（63,124千円） 国庫補助事業の対象とならない小規模な未整備森林や放置された竹林等の整備に取り組む森林所有者等に対し補助を行うとともに、間伐材等の搬出経費に対し助成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="258 1420 778 1630"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>下刈</td> <td>6.91</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>11.80</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 県営林管理事業（58,604千円） 県営林において、森林の持つ公益的機能の維持、向上を図るため、間伐等の森林整備を行った。</p> <table border="1" data-bbox="258 1794 778 1968"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下刈</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>56.95</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>57.45</td> </tr> </tbody> </table>	区分	面積 (ha)	植栽	22.68	下刈	173.05	除間伐	94.28	計	290.01	区分	面積 (ha)	除間伐	6.81	区分	面積 (ha)	植栽	0.44	下刈	6.91	除間伐	11.80	計	19.15	区分	面積 (ha)	下刈	0.50	除間伐	56.95	計	57.45	<p>3. 指標 森林整備と木材利用に関する認知度 (%)</p> <table border="1" data-bbox="962 356 1426 521"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47 (R3.6現在)</td> <td>42 (R7.6現在)</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>森林の有する多面的な機能の維持、向上や里山の再生を図るため、森林所有者等が行う植栽、間伐等に対し、補助を行うなど、計画的な森林整備を行った。</p> <p>R6年度整備実績 植栽 23ha 下刈 180ha 除間伐 170ha</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	47 (R3.6現在)	42 (R7.6現在)	60
区分	面積 (ha)																																						
植栽	22.68																																						
下刈	173.05																																						
除間伐	94.28																																						
計	290.01																																						
区分	面積 (ha)																																						
除間伐	6.81																																						
区分	面積 (ha)																																						
植栽	0.44																																						
下刈	6.91																																						
除間伐	11.80																																						
計	19.15																																						
区分	面積 (ha)																																						
下刈	0.50																																						
除間伐	56.95																																						
計	57.45																																						
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)																																					
47 (R3.6現在)	42 (R7.6現在)	60																																					

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																																
<p>森林の整備（林道）（4-3-21）</p> <p>1. 趣旨・概要 多様な公益的機能を有する森林の整備や林業の生産性の向上を図るとともに、山間地域の利便性を高め地域の活性化を促進するため、林道の開設、改良、舗装等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 森林管理道事業（138,630千円） 森林整備を推進するため、森林管理道琴南財田線のうち、2路線（4-2号線、2-1号線）の整備を行った。</p> <p>(2) 林道補助事業（33,577千円） 市町が実施する既設林道の機能強化を図るための改良及び点検診断事業に対して補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="245 792 938 992"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県事業費（千円）</th> <th>路線数</th> <th>市町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改良</td> <td>32,787</td> <td>1</td> <td>観音寺市</td> </tr> <tr> <td>点検診断</td> <td>790</td> <td>3</td> <td>東かがわ市</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 離島振興林道事業（8,288千円） 島しょ部における町が実施する既設林道の機能強化を図るための改良事業に対して補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="245 1153 938 1274"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県事業費（千円）</th> <th>路線数</th> <th>市町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改良</td> <td>8,288</td> <td>1</td> <td>小豆島町</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 林道施設整備事業（32,213千円） 森林管理道事業の実施に伴い、国庫補助の対象とならない附帯施設等の整備を行った。</p> <p>(5) 単独県費補助林道事業（22,158千円） 市町が実施する国庫補助の対象とならない小規模な改良及び舗装事業に対し、県単独で補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="245 1597 938 1800"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県事業費（千円）</th> <th>路線数</th> <th>市町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改良</td> <td>20,738</td> <td>7</td> <td>東かがわ市 外1市1町</td> </tr> <tr> <td>舗装</td> <td>1,420</td> <td>2</td> <td>高松市外1町</td> </tr> </tbody> </table>	区分	県事業費（千円）	路線数	市町	改良	32,787	1	観音寺市	点検診断	790	3	東かがわ市	区分	県事業費（千円）	路線数	市町	改良	8,288	1	小豆島町	区分	県事業費（千円）	路線数	市町	改良	20,738	7	東かがわ市 外1市1町	舗装	1,420	2	高松市外1町	<p>森林管理道琴南財田線 進捗率 80.7%</p> <p>市町が実施する林道の改良等に対して補助するなど、林道の整備を行った。</p>
区分	県事業費（千円）	路線数	市町																														
改良	32,787	1	観音寺市																														
点検診断	790	3	東かがわ市																														
区分	県事業費（千円）	路線数	市町																														
改良	8,288	1	小豆島町																														
区分	県事業費（千円）	路線数	市町																														
改良	20,738	7	東かがわ市 外1市1町																														
舗装	1,420	2	高松市外1町																														

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況		効果・評価	
森林の整備（治山）（4-3-27） 1. 趣旨・概要 山地災害から県民の生命・財産を保全し、また、水源のかん養や生活環境の保全・形成を図り、安全で安心できる暮らしを実現するため、治山施設や森林の整備を推進した。 2. 具体的内容 (1) 治山事業（515,162千円） 山地災害の未然防止・軽減を図るため、荒廃地の復旧整備や保安林の整備を行った。		予防治山事業など各種治山事業により、山地災害の未然防止に努め、山地災害危険地区において治山施設を18箇所整備した。	
事業細目	事業費 (千円)		箇所数
予防治山事業	229,761		治山施設9箇所 東かがわ市外2市3町
復旧治山事業	20,005		治山施設1箇所 まんのう町
流域保全総合治山事業	142,347		治山施設4箇所 東かがわ市外1市
緊急予防治山事業	47,321		治山施設1箇所 三豊市
緊急機能強化 ・老朽化対策事業	21,387		治山施設1箇所 善通寺市
保育事業	54,341		整備地区8地区 東かがわ市外4市3町
(2) 離島振興治山事業（77,201千円） 島しょ部における山地災害の未然防止・軽減を図るための治山施設の整備を行った。			
事業細目	事業費（千円）		箇所数
山地災害重点地域 総合対策事業	77,201	治山施設2箇所 土庄町	
(3) 山地災害未然防止対策事業（8,393千円） 既往航空レーザ計測データを用いて災害地形を把握したうえで、緊急性の高い山地災害危険地区の事業優先度の判定を行った。			
(4) 森林荒廃地緊急整備事業（50,155千円） 国庫補助事業の対象とならない小規模な荒廃地6箇所の復旧整備を行った。			
(5) 単独県費補助治山事業（5,520千円） 市町が実施する国庫補助事業の対象とならない小規模な荒廃地及び荒廃危険地2箇所の復旧整備に対し、補助を行った。			
(6) 治山施設機能強化事業（2,943千円） 既存治山施設の防災機能強化を図るため、林野庁の定めるガイドラインに基づき、施設の点検、診断を行った。			

2. 課総括表

課名：みどり保全課

(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-4-1	みどりの県土保全事業	599	590		9	事前協議制度の施行及び適正な開発に向けた指導監視に要する経費
4-4-2	給与費	182,454	181,804		650	みどり保全課職員の給与費 給料94,737、職員手当等55,465、 共済費31,602
4-4-3	自然環境保全推進事業	144	73		71	自然環境保全地域等の指定及び管理に要する経費
4-4-4	生物多様性保全事業	8,507	8,229		278	主要施策の成果の概要 (4-4-4) に記載
4-4-5	みどりの県有施設管理事業	(15,013) 57,224	(13,880) 45,561	10,014	(1,133) 1,649	主要施策の成果の概要 (4-4-5) に記載
4-4-6	瀬戸内海国立公園等魅力向上事業	(13,200) 52,200	(13,200) 24,200	28,000		主要施策の成果の概要 (4-4-5) に記載
4-4-7	瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業	36,347	36,339		8	主要施策の成果の概要 (4-4-5) に記載
4-4-8	傷病鳥獣保護事業	6,755	6,735		20	傷病鳥獣の保護に要する経費
4-4-9	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する事業	12,055	10,432		1,623	鳥獣保護管理事業に要する経費 10,184 鳥インフルエンザ野鳥調査等 248
4-4-10	有害鳥獣総合対策事業	7,335	6,929		406	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-11	特定鳥獣等個体群管理推進事業	33,284	32,971		313	主要施策の成果の概要 (4-4-10) に記載
4-4-12	保安林整備管理事業	7,957	7,782		175	保安林の指定・解除及び適正な管理に要する経費
4-4-13	林地開発指導監視事業	5,152	4,401		751	森林法の執行、普及啓発活動及び監視・巡視等に要する経費
	課計	(28,213) 410,013	(27,080) 366,046	38,014	(1,133) 5,953	

行上段の()内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R7.3.31現在)

課名：みどり保全課

(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
みどり保全課	[1]25	3	[1]28	育児休業 1名
合計	[1]25	3	[1]28	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[]内書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>生物多様性保全事業（4-4-4）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>生物多様性の保全を図るため、希少野生生物や侵略的外来種の状況把握等を行うとともに、保全の重要性の普及啓発や、市町、民間団体などと連携した指定希少野生生物の保護対策の検討、特定外来生物の防除対策を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 生物多様性調査研究事業（4,977千円）</p> <p>指定希少野生生物のモニタリング調査により、最新の生息・生育状況を明らかにし、希少野生生物の保護対策の検討を行ったほか、「侵略的外来種リスト」に記載された特定外来生物について、県民が適切に防除に取り組めるよう、2種（ミズヒマワリ、ナルトサワギク）の防除指針を作成した。</p> <p>生物多様性が保全された自然共生サイト認定取得のための生物調査を実施した。</p> <p>(2) 特定外来生物防除事業（1,330千円）</p> <p>アライグマ・ヌートリア等の生息範囲の拡大や被害の甚大化を防ぐため、防除実施主体である11市町に対し、捕獲資機材の購入や捕獲個体の処分等に係る経費について支援を行ったほか、防除従事者養成講習会（2回開催し、24人が受講）を実施した。</p> <p>(3) 生物多様性普及啓発事業（1,922千円）</p> <p>生物多様性保全の重要性の普及を図るため、県内の研究者等が収集・保管している貴重な標本を活用した「まちかど生き物標本展」を県立文書館など3会場で開催したほか、参加型のフィールド講座を公淵森林公園などで3回実施した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>生物多様性に関する県民の認知度 (%)</p> <table border="1" data-bbox="956 353 1426 521"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37.2 (R3.6 現在)</td> <td>44.6 (R7.6 現在)</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>生物多様性の保全に向けて県と連携した事業者・民間団体数</p> <table border="1" data-bbox="956 642 1426 768"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R6)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>12</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>モニタリング調査対象種数 11種</p> <p>公淵森林公園 自然共生サイト認定 R7.3</p> <p>アライグマ捕獲頭数 176頭 ヌートリア捕獲頭数 66頭</p> <p>累計防除従事者数 1,662人</p> <p>フィールド講座参加人数 58人</p>	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	37.2 (R3.6 現在)	44.6 (R7.6 現在)	50	基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)	—	12	15
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
37.2 (R3.6 現在)	44.6 (R7.6 現在)	50											
基準値 (R2)	実績値 (R6)	目標値 (R7)											
—	12	15											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>自然公園等保護・利用促進事業（4-4-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>瀬戸内海国立公園、大滝大川県立自然公園及び四国のみちの県有施設において、適正な維持管理と利用促進を行った。</p> <p>また、瀬戸内海国立公園の魅力を上向きさせるため、公園利用施設の老朽化対策等のための整備を行い、その魅力を紹介するソフト事業を実施した。</p> <p>公淵森林公園の各エリアの特徴を活かした新たな魅力の創出に取り組むことで、これまで以上に幅広い年齢層の県民が年間を通じて来園し、心身ともにリフレッシュできるよう、快適な自然空間や自然体験活動の場を提供するため、イベントの開催や、施設・設備の整備を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) みどりの県有施設管理事業（45,561千円）</p> <p>瀬戸内海国立公園や大滝大川県立自然公園及び四国のみちについて、県が整備した利用施設等の修繕や清掃、除草等の維持管理を行った。また、大滝大川県立自然公園内の2つの野営場においては、指定管理者制度により、施設の管理運営を実施した。</p> <p>(2) 瀬戸内海国立公園等魅力向上事業（24,200千円）</p> <p>訪日外国人をはじめとする観光客の利用環境を整備するため、瀬戸内海国立公園内の園路の改修などの老朽化対策や案内標識等の多言語表記化などを行った。</p> <p>(3) 公淵森林公園にぎわい創出事業（71,868千円）</p> <p>様々なイベントの開催、桜並木の更新のために必要な測量・基本設計、公淵池東岸の「やすらぎの森」の遊歩道や、案内標識等の施設整備を行った。</p> <p>(4) 瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業（36,339千円）</p> <p>①シンポジウム開催事業（9,489千円）</p> <p>瀬戸内海国立公園指定90周年を記念して、瀬戸内海的环境を考えるシンポジウム及びサイドイベントを開催し、環境保全意識の醸成を図った。</p> <p>②フォトコンテスト開催事業（2,563千円）</p> <p>瀬戸内海国立公園の園地等を訪れ、瀬戸内海の景観美等を再認識する機会を創出するため、フォトコンテストを開催した。</p>	<p>自然公園の施設や四国のみちの安全・快適な利用の促進に努めた。</p> <p>また、瀬戸内海国立公園の施設の整備を行い、訪れる観光客の受入環境を向上させた。</p> <p>公淵森林公園では、遊歩道「やすらぎの小径」をリニューアルするとともに、3月下旬から4月上旬にかけて、夜桜のライトアップを実施し、多くの方々に来園していただいた。</p> <p>【整備実施箇所】</p> <p>屋島園地：園路舗装改修 皇踏山園地：案内板、防護柵改修 大坂峠園地：園路、防護柵及び展望台改修 釈迦ヶ鼻園地：園路、防護柵改修</p> <p>公淵森林公園桜のライトアップ 来園者数 約1万1千人</p> <p>シンポジウム参加者 272名 サイドイベント参加者 607名</p> <p>総投稿数 619作品 入賞：最優秀1作品、優秀賞2作品、特別賞10作品</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>③記念花火大会開催事業（20,000千円） 瀬戸内海国立公園の認知度向上を図り、来訪意欲を高めるため、瀬戸内海国立公園区域内の津田において、花火大会をさぬき市との共催により実施した。</p>	<p>花火打上数 約3,000発（約30分） 来場客数 約40,000人</p>
<p>④フィナーレイベント開催事業（4,287千円） 記念事業を締めくくるとともに、瀬戸内海の恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐ契機とするため、フォトテレーリングとフィナーレセレモニーを開催した。</p>	<p>フォトテレーリング参加者 160名 フィナーレセレモニー参加者 744名</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>野生鳥獣総合対策事業（4-4-10）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>野生鳥獣による被害に対処するため、市街地に出没するイノシシについて、市町による有害鳥獣捕獲では十分な捕獲が行われていない地域において、県が主体となって捕獲を実施したほか、将来にわたって捕獲の担い手を確保するため、人材育成事業等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 有害鳥獣総合対策事業（6,929千円）</p> <p>イノシシ等を市街地に出没させないよう「市街地イノシシ等侵入防止対策支援事業」を実施し、5市町に対し、集中的な捕獲や侵入防止柵の設置、捕獲資機材の購入について支援した。</p> <p>(2) 特定鳥獣等個体群管理推進事業（32,971千円）</p> <p>「第二種特定鳥獣管理計画」に基づき、環境大臣が定める指定管理鳥獣であるイノシシについては、市街地周辺や島しょ部等において、県主体の捕獲事業を実施するとともに、ニホンザルについては、特に加害性の高い群れを対象に、GPS発信機を活用した生息状況調査を実施した。</p> <p>また、狩猟初心者を対象にイノシシ捕獲技術講習会（4回実施し、57人が受講）を開催し、捕獲に必要な知識及び技術の習得による捕獲技術の向上を図ったほか、狩猟に興味のある若者を対象に狩猟フィールド体験入門講座（2回実施し、33人が受講）を開催した。</p>	<p>狩猟免許所持者数（各年度末現在）</p> <p>R 4年度 2,142人</p> <p>R 5年度 2,132人</p> <p>R 6年度 2,053人</p> <p>イノシシ捕獲頭数</p> <p>R 4年度 15,680頭</p> <p>R 5年度 9,095頭</p> <p>R 6年度 13,625頭</p>

2. 課総括表

課名：循環型社会推進課
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
4-5-1	産業廃棄物処理対策事業	23,348	21,878		1,470	主要施策の成果の概要(4-5-1)に記載
4-5-2	浄化槽対策費	210,016	199,101		10,915	主要施策の成果の概要(4-2-14)に記載
4-5-3	循環型社会づくり推進等事業	10,221	9,640		581	主要施策の成果の概要(4-5-3)に記載
4-5-4	エコアイランドなおしまプラン推進事業	6,000	5,628		372	主要施策の成果の概要(4-5-4)に記載
4-5-5	豊島処分地維持管理等事業	9,790	7,035		2,755	主要施策の成果の概要(4-5-5)に記載
4-5-6	給与費	159,418	158,930		488	循環型社会推進課職員の給与費等 給料83,158、職員手当等49,320、共済費 26,452
	課計	418,793	402,212		16,581	

3. 職員数の状況 (R7. 3. 31現在)

課名：循環型社会推進課
(単位：人)

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合計 職員数	備 考
循環型社会推進課	(2) 20	(1) 1	(3) 21	(公財) 香川県環境保全公社派遣 1 名
合計	(2) 20	(1) 1	(3) 21	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属以外で勤務する者を()外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>産業廃棄物処理対策事業（4－5－1）</p> <p>1. 趣旨・概要 複雑多様化する産業廃棄物問題に的確かつ機動的に対応し、産業廃棄物の適正処理及び減量化・リサイクルの促進を図った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 産業廃棄物不法投棄等防止対策事業（15,939千円） 産業廃棄物の不適正処理の未然防止や早期発見、適正処理に関する指導等を実施した。</p> <p>①産業廃棄物処理指導監視事業 ②産業廃棄物処理に係る紛争対策等事業 ③不法投棄防止対策推進事業 ・夜間・休日パトロール事業 ・「廃棄物110番」事業 ・環境監視員事業 ④自動車リサイクル法に基づく指導事業 ⑤放置自動車処理条例に基づく指導事業 ⑥建設リサイクル法に基づく指導事業 ⑦県外産業廃棄物適正処理指導事業</p> <p>(2) 産業廃棄物適正処理推進事業（5,939千円） 産業廃棄物処理業者等に対する講習会、最終処分場の放流水の水質検査等を行うとともに、PCB廃棄物保管事業者等に対する指導などを実施した。</p> <p>①産業廃棄物適正処理推進費 ②最終処分場等行政検査費 ③PCB廃棄物適正処理推進事業 ④ダイオキシン類対策事業</p>	<p>産業廃棄物指導監視機動班による指導監視 R6年度実績 延べ538日、2,087件</p> <p>夜間・休日パトロール日数 R6年度実績 96日 廃棄物110番受付件数 R6年度実績 81件</p> <p>香川県産業廃棄物セミナー 1回 オンライン申込者 187人 会場申込者 14人</p> <p>PCB廃棄物の適正保管・処分の立入検査・指導を行った。 立入箇所数・立入回数 12か所・15回</p>

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>循環型社会づくり推進等事業（4-5-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 循環型社会の形成に向けて、3R（廃棄物の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル））の推進を図った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 循環型社会づくり推進事業（9,452千円） ① 廃棄物発生抑制推進事業（188千円） 3Rの普及啓発等を実施するとともに、市町における一般廃棄物の適正処理や3Rの施策を推進するため、香川県循環型社会推進連絡会を開催し、情報共有及び意見交換を行った。</p> <p>② 食品ロス・プラスチック削減推進事業（1,503千円） （再掲） 県庁フードドライブ活動や出前講座の実施のほか、小売店・飲食店等を登録する「かがわ食品ロス削減協力店／かがわプラスチック・スマートショップ」、優れた取組みを表彰する「かがわ食品ロス削減大賞／かがわプラスチック・スマート大賞」等の制度運営を通じて、食品ロス削減やプラスチックごみ削減にかかる普及啓発を行った。</p> <p>③ プラスチックリサイクル等促進事業（3,004千円） （再掲） プラスチックごみのリサイクルを推進するため、「香川県プラスチックリサイクル等促進事業補助金」により、県内事業者が実施する先導的な取組みを支援するとともに、香川県循環型社会推進連絡会やセミナーを開催した。</p> <p>④ 廃棄物排出量等将来推計調査事業（2,618千円） 香川県廃棄物処理計画の改定に向け必要となる、廃棄物の排出量の将来推計等を行った。</p> <p>⑤ 産業廃棄物減量化・リサイクル促進事業（1,749千円） 産業廃棄物の排出、処理等の実態について調査を行うとともに、減量化・リサイクルを促進するため、排出事業者等への指導、助言を行った。</p>	<p>3. 指標 一般廃棄物の最終処分量(万t/年)</p> <table border="1" data-bbox="959 315 1430 472"> <thead> <tr> <th>基準値 (R元)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.1</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>香川県循環型社会推進連絡会 3回</p> <p>産業廃棄物の最終処分量(万t/年)</p> <table border="1" data-bbox="959 1722 1430 1883"> <thead> <tr> <th>基準値 (R元)</th> <th>実績値 (R5)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17.2</td> <td>12.4</td> <td>16.1</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (R元)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	3.1	2.4	2.6	基準値 (R元)	実績値 (R5)	目標値 (R7)	17.2	12.4	16.1
基準値 (R元)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
3.1	2.4	2.6											
基準値 (R元)	実績値 (R5)	目標値 (R7)											
17.2	12.4	16.1											

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>⑥環境配慮モデル広域連携事業（390千円） 環境配慮の観点から、他の模範となるリサイクル製品や県内事業所を環境配慮モデルとして認定し、パネル展の開催等を通じて普及啓発を行った。</p> <p>(2) 災害廃棄物処理広域訓練事業（188千円） 大規模災害発生時における災害廃棄物処理の連携体制の充実・強化を図るため、研修及び実地訓練を市町や関係団体と共に実施した。</p>	<p>認定リサイクル製品 R6年度 6件 (R6年度末時点 35製品)</p> <p>認定モデル事業所 R6年度 2件 (R6年度末時点 31事業所)</p> <p>災害廃棄物処理広域訓練 研修：令和6年11月8日(金) 実地訓練：令和7年1月16日(木)</p>
<p>エコアイランドなおしまプラン推進事業（4-5-4）</p> <p>1. 趣旨・概要 豊島廃棄物等中間処理施設の整備を契機として、直島町において、新しく資源化・リサイクルについての先進的な環境産業の展開が図られ、町の活性化につながるよう、町と共にエコタウンプランの実現に向けて取り組み、循環型社会のモデル地域の形成を目指した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 環境調和型まちづくり推進事業（5,628千円） 住民まちづくりグループの活動等、エコアイランドなおしま推進委員会が実施する環境と調和したまちづくり活動を支援した。</p>	<p>廃棄物の埋立処分量の削減、雇用の創出、住民主体の環境と調和したまちづくりの機運醸成、交流人口の拡大など、地域活性化を図った。</p> <p>有価金属リサイクル施設の見学者数 H16～R6年度累計 23,558人</p>
<p>豊島処分地維持管理等事業（4-5-5）</p> <p>1. 趣旨・概要 平成12年6月に成立した調停条項に従い、安全と環境保全を第一に、関係者の理解と協力のもと、令和4年度末までに整地工事が完了した豊島処分地について、雨水の浸透等による自然浄化により地下水の環境基準の達成に向けて、水質モニタリングを継続するとともに、処分地の維持管理等を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 豊島処分地維持管理等事業（7,035千円） 豊島処分地において、地下水の水質モニタリングを継続するとともに、処分地の維持管理等を行った。</p>	<p>豊島廃棄物等の処理量 H15～R6年度累計 912,989トン (うち汚染土壌 13,245トン)</p> <p>〔新たに見つかった廃棄物を令和元年度に処理後、処理量は増えていない。〕</p>